
あなたとの日々

姫香

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

あなたとの日々

【Nコード】

N3784C

【作者名】

姫香

【あらすじ】

高校最後の夏休みあなたに言われた言葉を私は今でも覚えている。
あなたと私だけの秘密・・・あなたとの日々を・・・

（前書き）

この小説はフィクションになっています。

まだ書き始めたばかりで完結していませんがお許しください。○

――＊）○

苦情などは一切お受けしませんのでご了承ください。

誤字脱字がありましたらお申しください。

姫香

高校最後の夏休み

あなたに言われた言葉を

私は今でも覚えている。

あなたと私だけの秘密

あなたとの日々を

- - - 2011年夏

私、宮崎遥（21）は夏休みの課題のレポートをサークルの仲間と一緒に大学の図書館でやっていた。

「遥あ」

「何？」

「前から気になってたんだけど、その薬指の指輪．．．誰からの？」

レポートのまとめをパソコンに打ち込んでいたら友達の小都紀が私の左手の薬指にはまっている指輪を指差しながらニヤニヤとした顔で聞いてきた。

（コイツう．．．）

私はため息をつきその指輪を触りながら小都紀に話した

「高校の時好きな人から貰ったの．．．」

「はあ！？」

何それ！！元彼引きずってたりするわけえ！！？」

小都紀は驚いた顔をして

「ありえない」と言いながら私を見てきた

「違うよ；；彼に”４年後まで待ってて”って言われたのよ」

「４年後？？何でまた．．．」

小都紀は不思議そうな顔をして聞いてきた

「それは．．．」

私と彼が出会ったのは4年前の春だった。

- - - 2007年春

「ああ．．．今日からこの学校に転入してきた倉橋だあ。みんな仲良くしてやれよ」

「よろしく．．．。」

彼、倉橋くんは親の都合でカナダに行っていたらしく受け入れてくれた高校がここしかなかったらしい。

倉橋くんの第一印象は見た目からしてヤバイ系．．．髪の色は赤茶でピアスを片耳に3つもあいている。こんな奴とは関係を持ちたくないそう心の中で思った。

「席は．．．春山の隣でいいな」

「はいよ」

春山．．．

ああ、隣の隣かあ．．．って私の前の席じゃない!!

「倉橋よろしくな！

俺は春山 陵。

みんな呼び捨てしてっから倉橋も呼び捨てしていいからな」

陵がバカがつくほど作りテンションで言うけど倉橋くんは余裕でスルー

「遥・・・俺しょっぱなから倉橋に嫌われた??」

「あんたのその作りテンションがウザいのよ。」

「やっぱり??」

こいつ本当にこれで学年トップなのか？

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連「横書き」という考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、たんのう堪能してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n3784c/>

あなたとの日々

2010年10月20日19時39分発行